



学長挨拶

札幌保健医療大学
学長

小林 清一

札幌保健医療大学は4月3日(土)に札幌市教育文化会館大ホールにて新入生と大学関係者のみによる2021年度入学式を2年ぶりに挙行致しました。看護学科第9期生107名、栄養学科第5期生60名、栄養学科3年次編入生5名の計172名の新入生をお迎えしましたが、広い大ホールの1階席で同期生と隣り合うことのない入学式でした。本来であれば、保護者の皆様やご来賓の方々にもご臨席いただくところでしたが、コロナ禍においてはそれも叶いませんでした。入学式の動画は本学公式YouTubeチャンネルにて配信しておりますので、ご覧いただけますと誠に幸いに存じます。

昨年度はコロナ禍一色となり、入学式の中止、遠隔授業及び学内実習の実施、大学行事の多くは中止又はオンライン配信など、未だかつて経験したことのないキャンパスライフが展開されました。特に、4年生にとって国家試験準備の最も重要な11月～1月に、北海道は新型コロナウイルス感染第3波の大波に襲われました。大学への登校が制限され、孤独な試験勉強を余儀なくされましたが、本学で培った人間力を発揮した看護学科第5期生の看護師国家試験合格率は5年連続で全国平均を上回り、札幌市内の看護系私立4大学ではトップの合格率でした。更に、保健師国家試験

合格率は今回も100%と、第1期生からの偉業を継続しました。一方、栄養学科第1期生の管理栄養士国家試験では全国平均合格率は上回ったものの、残念ながら新卒平均合格率には及ばず、道内栄養系6大学では4番目の成績でした。第2期生からのリベンジにどうぞご期待ください。

看護学科では日本の超高齢社会に対応した看護教育を実施するために、カリキュラムの大幅な改正を行い、2022年度スタートに向けて手続き中です。一方、栄養学科では今年度から既に新カリキュラムを開始しております。これまでの4年間、本学の農場Willファームでの野菜づくりから商品開発、プロスポーツチームの栄養サポート、子ども食堂での地域貢献などユニークな正課外活動を看護学科と共に実践してきましたが、新カリキュラムではこれらの正課外活動を3つの選択コース(食育実践、スポーツ栄養、臨床栄養)内に取り込んだ意欲的な構成となっております。両学科の合同授業もより強化され、2学科体制のメリットが十分に発揮されるものと思います。

今年度はコロナ禍以前と同様の対面授業でスタートしましたが、感染状況によって遠隔授業への変更や大学行事の中止または延期となることも予想されます。その中であって、2年生が臨地実習に臨む前に医療人としての決意表明を新たにするグローアップセレモニーを11月6日(土)「かでる2・7」にて実施し、昨年度中止となった入学式も同時に開催する予定です。

保護者の皆様へは本学の状況についての情報を滞りなく直接及びホームページにて発信しておりますので、今後共、札幌保健医療大学へのご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。

CONTENTS

学長挨拶	1
学位記授与式	2
卒業生コメント	3
就職・卒業コメント	4
学内活動報告	5
コロナ禍での実習	6
国家試験結果・就職状況	7
入試結果報告	8



学位記授与式

2021年3月11日(木)、札幌市教育文化会館にて看護学科第5期生93名、栄養学科第1期生28名の卒業証書・学位記授与式が執り行われました。卒業生代表に学長から卒業証書・学位記が授与されたのち、卒業生を代表して栄養学科奥村大虎さんが社会人としての決意を述べました。

コロナ禍の中、開催が懸念されましたが、無事卒業生121名がそれぞれの新しい第一歩を踏み出していました。



卒業生謝辞

柔らかな日差しが暖かさを増し、雪深いこの北海道の地にも春の訪れを感じる頃となった今日のよき日に、私たちは新たな進路に向け、大きな喜びと共に、晴れやかに旅立ちの日を迎えることができ、卒業生一同大変嬉しく思っています。

新型コロナウイルスの蔓延により大変な時期が続いているなか、本日は私達のためにこのような盛大な卒業式を挙げて頂き、深く感謝しています。

ご臨席を賜りましたご来賓の皆様、ならびに、学長をはじめ、諸先生方、ご多忙にも関わらずご出席くださいました皆様に、卒業生一同、心よりお礼申し上げます。先程は、数々のご祝辞と激励のお言葉を賜り、喜びとともに、私たちに与えられた使命と責任の重さを実感し、身が引き締まる思いです。

思い起こせば4年前の春、私たちは看護師、保健師、管理栄養士の道に進む喜びと、これから始まる大学生活への期待と不安に胸を膨らませ、大学の門をくぐりました。同じ夢を抱く仲間たちが集まり、今日までの日々を切磋琢磨してきたことを昨日のこのように思い出します。今では、頼もしい表情となっている卒業生一人ひとりの面立ちを見ると、あっという間に四年が過ぎ、本日を迎えることができた事に感慨深く感じます。

入学当初、親元を離れての初めての一人暮らしでは戸惑いの連続でした。不慣れな炊事洗濯、自分自身がどれほど両親を頼りにしていたかを実感しました。講義は高校よりも格段に深い内容となり、課題やレポートに追われる毎日に弱音を吐きそうになったことも何度もあります。

そんなときに心の支えになっていたのが先生方や仲間たちでした。少人数の栄養学科ですが、その分先生方との距離が近く、講義の後、質問に伺った際にも懇切丁寧に教えてくださいました。同じ目標を掲げて共に進む仲間、手伝ってくださる先生方がいること、とても良い環境にいたことを身に染みて感じています。

臨地実習は、今まで座学で得た知識を発揮する場です。そのために事前準備も重点的に行いました。しかし、実際に患者様や地域の方、児童を前にするとどのように接して良いのか分からず、自分の無力さを痛感しました。同時に、現場で働く方々がどれだけの努

力、経験を重ねてその場に立っているのかを知りました。実習での諸先生方や指導者の皆様からの厳しくも熱意あるご指導から多くのことを学び、「自分の夢を実現するんだ」という決心がより一層強まりました。

国家試験の勉強では、全員の合格を目指し、早い段階から対策講座や模擬試験を取り入れていただきました。当初は「辛い」「やりたくない」という気持ちが強くありましたが、そのような日々の積み重ねがあったからこそ、国家試験本番ではいつも以上の力を発揮できたのだと思います。国家試験の前に先生方が集まって激励していただいたことも深く心に刻まれています。

こうして4年を振り返ると、楽しい思い出ばかりではなかったはずなのに、今では仲間たちの笑顔と輝かしい日々しか思い出せません。それほど私の大学生活は充実し、満足できるものでした。本学で培った知識、技術、精神を基にした立派な姿を見せることで、お世話になった先生方、実習先の指導者の皆様、支えてくれた家族、そして、共に歩んできた仲間へ感謝の気持ちを伝えたいと思います。

大学生活もついに終わりを迎え、私たちはこれからさまざまな思いを胸に新しい道を歩んでいきます。決して楽な道ではなく、これまで経験したことのないような厳しい現実が待ち受けていて、立ち止まってしまうことがあるかもしれません。そのときに、再び歩き出すためのヒントがこの4年間の中に必ずあると思います。

一つだけ私が確信していることは、辛いときには仲間や先生という頼れる存在がいるということです。人との繋がりを大切に、本学で培った「人間力」という言葉に恥じない使命と責任を果たせるよう努力いたします。

最後になりますが、今日まで熱心にご指導くださいました諸先生方や、お世話になりました職員の皆様、温かく見守ってくれた家族に感謝申し上げますとともに、本学のますますのご発展をお祈りいたしまして、答辞とさせていただきます。

2021年3月11日

卒業生代表

保健医療学部 栄養学科 奥村 大虎



卒業生コメント

看護学科 岩崎 涼果

卒業を迎えるにあたり、私は札幌保健医療大学に入学して本当によかったと感じています。本学で私は、看護師に必要な知識や技術はもちろん、看護の奥深さや看護に必要な人間力を学ぶことができました。先生は私が理解できないことを丁寧に教えてくださったり、国家試験の学習や就職活動で不安な時は親身になって相談に乗ってくださいました。学生支援の事務の方は、特に就職活動の場面で多方面から協力してくださいました。そのため、私は就職活動も国家試験も自信を持って乗り越えることができました。オープンキャンパスのスタッフ活動は楽しい仲間と行うことができましたし、人前で何かを発表する機会をいただけて、大学生活の大きな思い出となりました。また、YouTubeライブなど、普通はなかなかできない体験もできて楽しかったです。

本学で4年間過ごした日々は私にとってかけがえのない思い出となりました。ここで学んだたくさんの方の事を活かし、患者さんが求める看護をしていきたいと思っています。



看護学科 池田 峻悟

験を閉じ、4年間を振り返るとそこには共に成長した友人の顔、技術演習や臨地実習、課題に取り組んだ日々のことなど、振り返りきれないほどの出来事が思い浮かびます。高校とは一変し、専門的な知識を深めていく毎日。学年が上がるにつれ課題の量や難易度も上がり、ついていくのに必死でした。臨地実習では、看護をする上での知識の少なさや患者さんとの接し方に悩み、何度も看護師に向いているのかと自問自答を繰り返しました。しかし、辛い時こそ友人からの「頑張ろう」や患者さんからの「ありがとう」などの言葉を糧に、人の助けになりたいという初心を忘れずに乗り越えることができました。本学での学びを通して、能力が身に付きつつあることを実感し、まだまだと向上心を持って取り組むように成長できたと感じています。

これからは臨床で能力を発揮する立場となり、1人でも多くの方の助けに、支えになれるよう、精進していきたいと思っています。



栄養学科 東 恒輝

本学での4年間は、あっという間のものでした。入学して間もない頃に献立の栄養価計算ができず、苦しんでいたことがとても懐かしく感じます。

知識だけでなく、人間的にも成長できた4年間だったと思います。ボランティアやオープンキャンパス、学友会を通して様々な人と出会い、多くのことを学びました。また、その中で築くことができた関係は今後の人生における宝物だと思います。良い友人、良い先生に恵まれとても良い環境の中で充実した大学生活を送ることができ、特に国家試験を控えた4年次では、友人と教え合ったり、問題を出し合ったりとみんなで励まし合い、無事に合格することができました。友人や先生方と別れる寂しさはありますが、4月からは大学での講義や実習で学んだ経験を活かし児童・生徒に慕われるような栄養教諭になれるようより一層勉学に勤しみたいと思います。4年間大変お世話になりました。



栄養学科 佐々木 麻佑

本学を卒業するにあたり、これまでの日々を思い返すと、本当に沢山の思い出がよみがえり、それだけこの4年間でとても充実したものだったと感じています。

一期生として入学した当初、先輩がいないことから、沢山の不安や戸惑いに追われる毎日でした。しかしそんな環境であったからこそ、主体的に学び、新しい自分に出会うことができました。また、栄養学科には、個性豊かで心温かい人が多く、そんな仲間達に囲まれて過ごす日々はとても刺激的で、多くの考え方、ものの見方を学ばせてもらったと思っています。

大学生活は、楽しさや嬉しさはもちろん、それ以上に辛さや苦しさを経験しました。しかし、どれも大切な日々の思い出です。そんな日々を作ってくれたのは、友人、教職員の方々、そして家族のおかげです。本当に心から感謝しています。

この4年間で得た経験を胸に抱き、4月からの新たな門出に向け、社会人として一歩ずつ前進していきたいです。



就職・卒業コメント

看護学科 後藤 舞香

就職先:市立札幌病院

私にとってこの大学4年間は、たくさんの経験と挑戦をしたかけがえのないものでした。中でも看護技術向上研究会では地域の様々なイベントに参加し、多くの方々と関わることでとても貴重な経験でした。辛い実習や就職活動も仲間と支え合い、先生方そして職員の方々の助けがあったからこそ今の結果があるのだと実感しています。

私はこの札幌保健医療大学で出会った人々と様々な経験は一生の宝だと思っています。4月からは看護師として患者さんの力になれるよう頑張ります！



看護学科 土居 加奈

就職先:社会医療法人孝仁会 北海道大野記念病院

4年間の大学生活は日々の勉強や実習などとても忙しくも充実していました。こうして卒業を迎えられたのも、何も出来なかった私にこれから看護を教えて下さり、親身に相談にのって下さる先生方や一緒に支え合った仲間がいてくれたおかげです。患者さんの気持ちに寄り添い、少しでも早く役に立てるような看護師になれるよう努力していきたいと思っています。



看護学科 銚井 唯香

就職先:JR札幌病院

昨年からのコロナウイルスの影響もあり不自由な生活が続きましたが、先生方・職員の皆さんのおかげでこうして卒業式を迎えることが出来て嬉しく思っています。春からは急性期の病院に就職が決まっており、大変な環境ではあると思いますが、自分の行動に責任を持ち、思いやりの心を忘れずに頑張っていきたいと思っています。



栄養学科 加藤 優月

就職先:北海道庁 食品衛生監視員(後志総合振興局 保健環境部 保健行政室)

食品衛生監視員は食中毒の調査や飲食店の指導など、個人と関わることがあまり多くない職業だとは思いますが、大学で大切にしてきた人間力を用いて、地域の方々から信頼されるように働きたいと思っています。

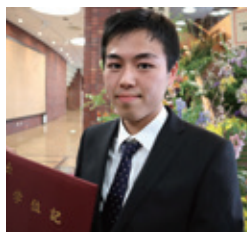


栄養学科 成田 優清

就職先:東北大学病院

気づけば4年の月日が流れ、卒業の日を迎えました。今思えば沢山の友人や先生方、地域の方々に恵まれた大学生活でした。

東北大学病院では、食と栄養を通して、人の笑顔に貢献できる管理栄養士を目指し、努力と経験を積み重ねていきたいです。

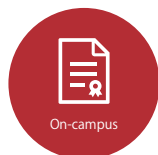


栄養学科 阿部 春香

就職先:日清医療食品株式会社 仙台支店

札幌での4年間はあっという間でしたが、とても中身の濃いものでした。一期生という不安もありましたが、先生方や友人の助けもあり、学びも多く、楽しく過ごすことができました。新たな土地で働くことになりましたが、札幌での4年間の力を力に変え頑張ります。





学内活動報告



入学式

2021年4月3日(土)に、札幌市中央区の札幌市教育文化会館にて、2021年度札幌保健医療大学入学式を挙行了しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止となりましたが、今年度はコロナ禍の中、看護学科107名、栄養学科60名、栄養学科編入学生5名あわせて172名の新入生を迎え、新生活に向けて新たな一歩を踏み出しました。



オープンキャンパス

2020年のオープンキャンパスは、6月～10月にかけて計6回開催し、延べ484名の方が参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響で例年と異なり、時間短縮や人数制限を行っての開催となりましたが、学生スタッフによる質疑応答や、キャンパスツアー、総合型入試説明会など短い中でも参加者のみなさんが知りたいことに寄り添えるプログラムを実施しました。

2021年も引き続き新型コロナウイルス感染防止に努めながら、新しい形のオープンキャンパスを予定しています。



グロアアップセレモニー

看護学科・栄養学科2年次生を対象としたグロアアップセレモニーが開催されました。例年は学生・教職員に加え、保護者の皆さまにも参加いただいていたのですが、今年度は学生代表・教職員による事前収録を行い、2020年11月7日(土)に対象学生へオンライン上で公開しました。

グロアアップセレモニーとは、教育課程における専門性が高まる2年次に、学生がこれまでの学修を振り返り、専門職業人として意識を高め、その責任の重さを自覚することを目的とした節目の行事です。

今回は、栗山赤十字病院で管理栄養士として活躍されている真井睦子先生からご講演をいただきました。講演終了後、学生を代表して、看護学科佐野琳香さん、栄養学科田中亜夢さんから今後に向けての決意の宣誓が述べられ、学長から記念品の贈呈が行われました。



コロナ禍での実習

2020年度の臨地実習は、
全て学内での実習に振り替えて実施しました。

実習の様子は札幌公式
YouTubeチャンネルから



看護学科

看護基礎実習 I (看護 1 年次)

フェイスシールドの着用と、実習人数を細かく分け行われました。



メモを取る様子



血圧の測定

小児看護実習 (看護 3 年次)

教員が患者役となり、様々なシチュエーションを想定して実習が行われました。



わかりやすく子どもに説明している様子



絵本を読む様子

看護総合実習 (看護 4 年次)

看護チームスタッフとして行動計画を立案、実行し、発表会を行いました。



打ち合わせの様子



発表会の様子

栄養学科

臨床栄養学実習 (栄養 4 年次)

学内の教職員を対象にして栄養指導を行いました。



栄養指導をしている様子



打ち合わせの様子

給食経営管理論実習 I (栄養 2 年次)

学内実習もコロナ対策を徹底して行われました。

例年100食の給食数を50食に減らし、試食時は対面を禁止して行われました。



飛沫対策をしながらの受付



実習食堂では非対面で試食を実施



学生考案のメニュー

看護学科5期生・栄養学科1期生の国家試験結果と就職状況

◎看護学科第5期生国家試験結果

第110回看護師国家試験は、
本学から94名が受験し93名が合格しました。

本学合格率

98.9%

新卒全国平均95.4%

第107回保健師国家試験は、
本学から11名が受験し11名が合格しました。

本学合格率

100%

新卒全国平均97.4%

◎栄養学科第1期生国家試験結果

第35回管理栄養士国家試験は、
本学から28名が受験し21名が合格しました。

本学合格率

75.0%

全国平均64.2%

国家試験合格おめでとうございます！

◎卒業生の主な就職先

看護師

【札幌市内】

札幌医科大学附属病院、市立札幌病院、国立病院機構北海道医療センター、KKR札幌医療センター、斗南病院、JA札幌厚生病院、JCHO北海道病院、手稲溪仁会病院、札幌東徳洲会病院、JR札幌病院、NTT東日本札幌病院、札幌禎心会病院、勤医協中央病院、愛全病院、イムス札幌消化器中央総合病院、イムス札幌内科リハビリテーション病院、札幌溪仁会リハビリテーション病院、札幌白石記念病院、札幌西円山病院、札幌南一条病院、札幌山の上病院、恵佑会札幌病院、北海道大野記念病院、北祐会神経内科病院、柏葉脳神経外科病院、天使病院、東札幌病院、五稜会病院、さっぽろ香雪病院、晴生会さっぽろ南病院

【北海道内】

済生会小樽病院、済生会西小樽病院みどりの里、釧路労災病院、市立根室病院、名寄市立総合病院、八雲総合病院

【北海道外】

豊島病院、東京共済病院、三楽病院、板橋中央総合病院、高島平中央総合病院、池上総合病院、千葉西総合病院、新久喜総合病院、神奈川県立こども医療センター、横浜市立市民病院、北里大学病院、川崎幸病院、藤沢湘南台病院、盛岡市立病院

保健師

音更町

進学

天使大学大学院助産研究科、北海道教育大学函館校養護教諭特別別科

管理栄養士・栄養士

【病院】

東北大学病院、柏葉脳神経外科病院、大川原脳神経外科病院

【高齢者施設】

特別養護老人ホームラースール苗穂、特別養護老人ホーム藤苑、おいらく

【受託給食会社】

日清医療食品、LEOC、一富士フードサービス、エム・エム・ピー、ディカス

【食品】

新サカイヤフーズ

【保育園】

りこの森保育園

総合職・一般職

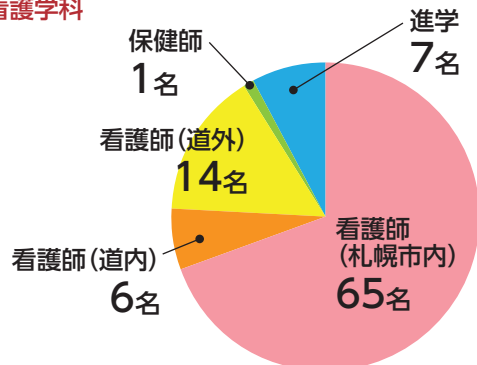
ユナイテッド&コレクティブ(外食)、札幌臨床検査センター(事務)

公務員・教員

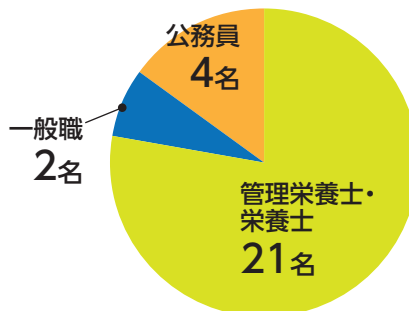
食品衛生監視員(北海道職員)、栄養教諭(北海道職員)、学習サポート(岩見沢市立上幌向中学校)

◎卒業生の職種等別進路(2020)

看護学科



栄養学科



2021年度 入試結果

入試区分別志願者・受験者・合格者・入学者数

看護学科						
入試区分	募集人数	志願者	受験者	合格者	入学者 [*]	倍率
学校推薦型	45	75	75	59	59	1.3
一般前期	A日程	30	187	184	84	2.2
	B日程	10	84	80	29	2.8
一般後期	5	28	25	12	11	2.1
共通テスト利用	前期	5	78	78	39	2.0
	中期	3	5	5	3	1.7
	後期	2	6	6	3	2.0
合計	100	463	453	229	107	2.0

※入学者には追加合格者を含む

栄養学科						
入試区分	募集人数	志願者	受験者	合格者	入学者 [*]	倍率
総合型	前期	10	24	24	24	1.0
	後期	5	3	3	3	1.0
学校推薦型	35	22	22	22	22	1.0
一般前期	A日程	10	15	15	8	1.0
	B日程	10	5	5	0	1.3
一般後期	2	2	2	2	2	1.0
共通テスト利用	前期	4	24	24	23	1.0
	中期	2	2	2	0	1.0
	後期	2	1	0	0	-
合計	80	98	97	95	60	1.0
編入学	募集人数	志願者	受験者	合格者	入学者	倍率
	若干名	5	5	5	5	1.0

学事暦(年間行事)

4月	入学式／新入生歓迎会
5月	開学記念日／体育大会／看護学科3.4年次臨地実習開始 栄養学科4年次教育実習
6月	栄養学科3年次臨地実習／オープンキャンパス
7月	看護学科1年次看護基礎実習I／オープンキャンパス
8月	前期定期試験／オープンキャンパス
9月	前期学位記授与式

10月	大学祭／オープンキャンパス
11月	グローアップセレモニー／看護学科2年次看護基礎実習II
12月	冬期休暇
1月	
2月	後期定期試験
3月	学位記授与式／オープンキャンパス

※新型コロナウイルス拡大により、予定が変更となることがあります。

編集後記

相変わらずコロナ禍の収束が世界的に見通せない状況が続いております。2019年度の卒業式、2020年度の入学式は甚だ残念ながら実施を見送りましたが、2020年度の卒業式、2021年度の入学式はいずれも人数に制限を設けて実施に至りました。体育大会、大学祭などの行事がことごとく実行できなかった中で、学生にとって大切な節目の行事を挙行できたことは本学にとってこの上ない喜びでした。2020年度の看護学科第5期卒業生(93名)、栄養学科第1期卒業生(28名)は、コロナ禍の影響のため本来学外で実施される臨地実習の殆どを学内の実習に変更を余儀なくされましたので、臨床現場での体験を思い通りに得ることはできなかったでしょうが、それに屈することなく国家試験、就職試験では奮闘してそれぞれの夢を実現し、目標に向かって歩み始める頼もしい姿を見せてくれました。教職員にとって嬉しい限りです。

2021年度の入学式では、看護学科(107名)、栄養学科(65名〈編入生5名を含む〉)172名の新入生を迎えることができました。新年度もコロナ禍収束まで、徹底した感染予防対策を実施しつつ、対面授業とリモート授業を併行して教育効果の水準維持に努めてまいります。本学の教育活動の一環をここにご紹介いたしますのでご高覧頂けると幸いです。

入試広報委員長